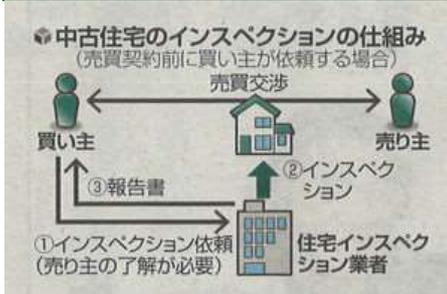




インスペクションの担い手育成 「マイスター制度」創設 住宅あんしん保証



中古住宅向けの瑕疵保険を取り扱う住宅あんしん保証(東京都中央区)が、インスペクションの担い手を育成する取り組み「あんしん検査マイスター制度」を創設した。不具合事例や保険の事故事例を研究し、現場にフィードバックすることで、インスペクションの精度をより高めるのが狙い。

瑕疵保険の引き受けに当たってはインスペクションを必ず行う。同社は工務店などとパートナーシップを組み、そのネットワークを構築。マイスター制度は同社のパートナー事業者などを対象に、座学と実地演習を通じてインスペクションの「勘所」をつかんでもらう試みだ。

情報提供: 住宅あんしん保証

スマホで施錠できる、後付け可能なオートロック錠を発売



コマニー(石川県小松市)は4月1日、スマートフォンで施錠できる国産のオートロック錠「DECIME L(デジタル)」を楽天ショップ内で発売する。

いま使っている玄関ドアに、配線工事をせずに後付けできる電池式。ドアを閉めるだけで鍵がかかり、スマホのほか、暗唱番号での解錠にも対応する。開発はセリール(東京都中央区)。

縦12x横6.8x厚1.5cm。単三4本。Android5.0以降に対応、iOS対応版は6月公開予定。税込5万9400円～、工事費税込1万6200円。

情報提供: 新建ハウジング

ハンファQセルズ、住宅用太陽光発電システムの無償保証を15年に



ハンファQセルズジャパン(東京都港区)は4月1日、住宅用太陽光発電システムの長期安心システム保証(無償)期間を、これまでの10年から15年に延長すると発表した。4月1日以降販売分から適用される。

対象製品に製造上の不具合または欠陥が見つかった場合、系統連系日から15年間無償で修理、交換を行うもので、海外太陽電池モジュールメーカーとしては初のサービスという。

対象となるのは、パワーコンディショナ容量10kW未満の住宅用太陽光システムで、保証を適用するには設置後に申請が必要。

同社はほかにも、太陽電池モジュールの25年長期出力保証や、11種類の災害による損害を10年間補償する災害補償制度、日照時間不足を補償する日照補償制度などを用意している。

情報提供: ハンファQセルズ

シャープ、4.2/8.4kWhの住宅用クラウド蓄電池システム



シャープ(大阪府大阪市)は、同社製クラウドHEMSと組み合わせることで、電気の使用状況や天候に応じて最適なエネルギーマネジメントができる「クラウド蓄電池システム」として、リチウムイオン蓄電池2機種、パワコン2機種を6月1日から順次発売する。

蓄電池はコンパクトな「4.2kWhタイプ」と、大容量の「8.4kWhタイプ」。

4.2kWhタイプは従来機種よりも約34%小型化し、横幅を50cmに抑えた。また従来機種では大容量化のために2台必要だったが、8.4kWhタイプだと1台ですっきりと設置できる。

さらに、約1.5倍長寿命化。約1万2000回の充放電を繰り返しても、初期の7割の容量を維持できるという。

蓄電池とパワコンの組み合わせで180万円～。

情報提供: シャープ